

2022年11月16日(水)第三水曜祈祷会

エゼキエル書46章1～24節

『礼拝におけるささげ物』

【45章の概略】

『奉納地、奉納物、祭り』

- ①新しいイスラエルの地の分配は、まず主への奉納地から取り分けられなければならない。
- ②祭司たち、レビ人、町の所有、三つの割当地に分けられ、祭司の割当地に聖所が設けられる。
- ③君主たちに対して「公正と正義を行え」と命じられた後に、奉納物について記される。
- ④祭りの暦(過越しの祭りと仮庵の祭り)とそこででの民のささげものの義務について記される。

【観察と黙想】

1. 礼拝の仕方とささげ物(46章1～15節)

- ①内庭の東向きの門の開け閉めについてどのように命じられていますか。
→
- ②礼拝における君主と民衆はどのような点に違いがありますか。
→
- ③君主が安息日に主に献げるものはどんなものですか。
→
- ④神殿の出入りについて君主はどのように命じられていますか(10節)。
→
- ⑤毎朝の全焼のささげ物としてはどのように定められていますか。
→

2. 相続地の規定と神殿の他の部分(46章16～24節)

- ①君主は民の相続地を奪って民を追い出してはならないのはなぜですか(18節)。
→
- ②聖所の西方の隅にあるのは何ですか。
→
- ③外庭の四隅に作られているのは何ですか。
→

【適用と分かち合い】

- ①門の開け閉めの規定は何を意味していますか(六日は閉じられ、安息日に開けられる)。
- ②礼拝ではどんなものをささげるべきですか。
- ③「自分が入った門を通して帰ってはならない」とは何を意味していますか。
- ④君主は民と一緒に入って一緒に出る命令は何を意味していますか。
- ⑤神に喜ばれる礼拝とは、どのようなものでしょうか。